

# 残留農薬の検査結果

## 1 検査結果

令和4年度

大分類	具体的な種類	検体数	検出		不検出 (※2)
			基準値※1超過疑い (違反疑い)	基準値以内	
①ねぎ類	たまねぎ、ねぎ等	9	0	3	6
②野菜	ほうれんそう、ピーマン、 えだまめ、いんげん等	57	0	21	36
③果実	いちご、ぶどう、 レモン、ブルーベリー等	37	0	25	12
合計		103	0	49	54

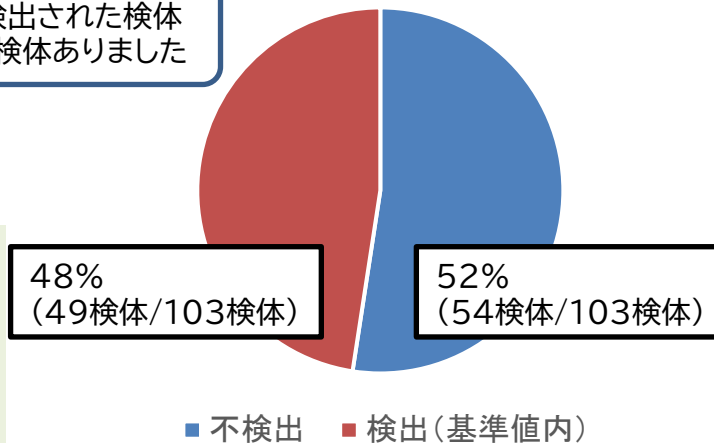
※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。  
(以下、同じ)

※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。

農薬検出された49検の  
うち基準値を超える検体  
はありませんでした。

農薬検出された検体  
は49検体ありました

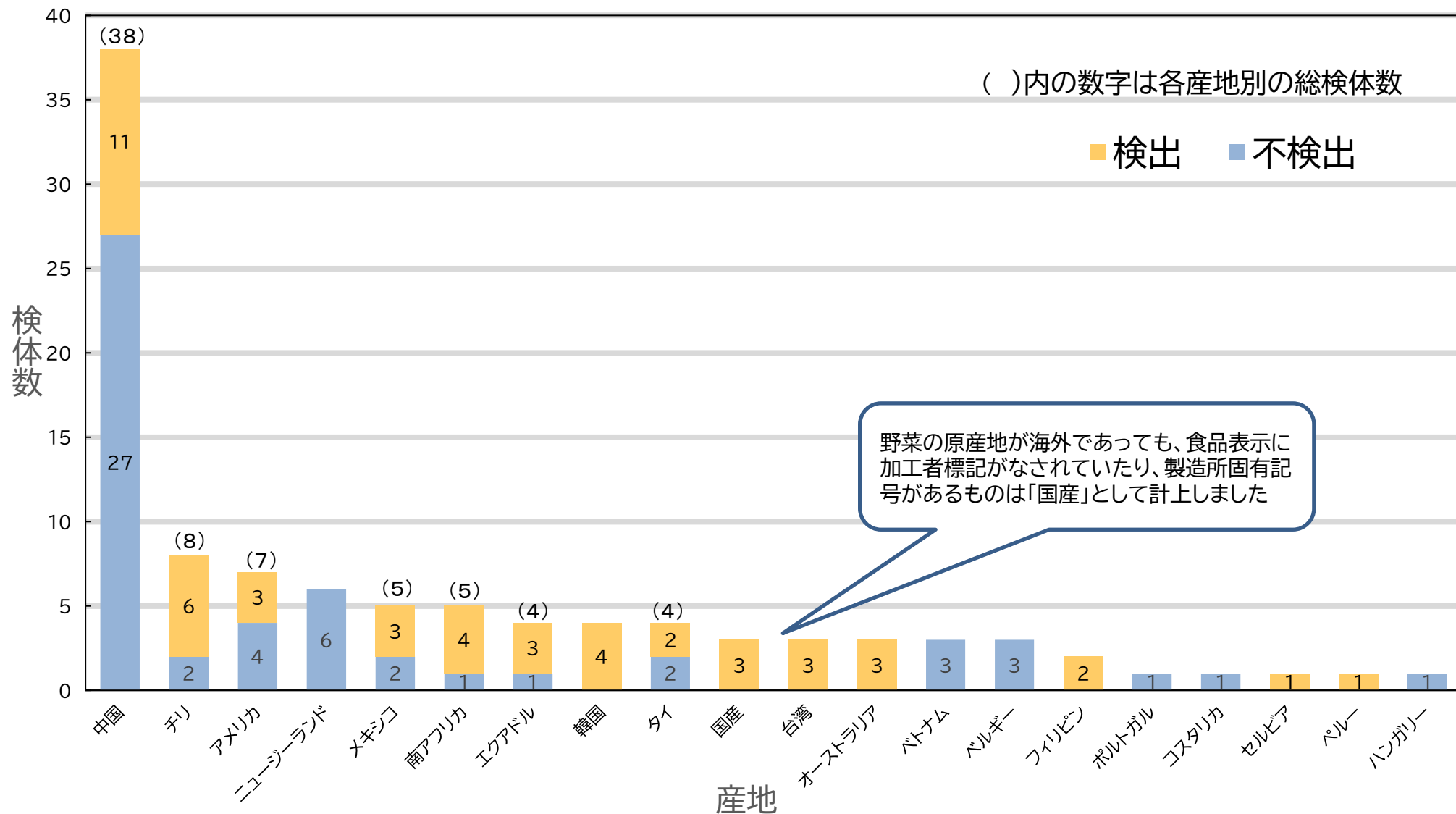
検査した食品全体(103検体)のうち  
52%(54検体)は、検査対象農薬の検出されませんでした。  
48%(49検体)は、検査対象農薬が検出されました。  
なお、検査対象農薬が検出された検体のうち、**残留基準値を超過するものはありませんでした。**



次ページ以降に産地別検出状況や食品種類別検出状況を載せています！

## 2-1 産地別グラフ

今回検査した103検体を産地別にグラフにしました  
また農薬が検出された検体数を橙色で、不検出だった検体数をグラフ中に数字で示しています  
今回の検体産地上位3位は、中国産が38検体と最も多く次にチリ産が8検体、アメリカ産7検体です



## 2-1-1 残農食品別検出状況(食品-国別)

農薬が検出された検体を具体的な種類別に分け、検出検体数、種類ごとの総検体数、検出された農産物の産地を表です。

①ねぎ類 ②野菜 ③果物 を各スライドにわけて掲載しています。

### ①ねぎ類

検出された3検体の産地は中国産でした

具体的な ねぎ類の種類	検出検体数 (種類ごとの 検体総数)	検出野菜の産地(件数)													
		中国	チリ	アメリカ	メキシコ	南アフリ カ	韓国	タイ	国産	台湾	エクアド ル	オースト リア	フィリピ ン	ペルー	セルビア
ねぎ	3(4)	3													
合計	3	3													

ねぎから残留農薬の検出がありました

検査した4検体のうちねぎのうち3検体のねぎから検出されました

## 2-1-1 残農食品別検出状況(食品-国別)

### ②野菜

残留農薬が検出された野菜21検体の産地は下記の表のとおりでした

具体的な 野菜の種類	検出検体数 (種類ごとの 検体総数)	検出野菜の産地(件数)													
		中国	チリ	アメリカ	メキシコ	南アフリ カ	韓国	タイ	国産	台湾	エクアド ル	オースト リア	フィリピ ン	ペルー	セルビア
ほうれんそう	5(6)	4									1				
ピーマン	4(5)						4								
えだまめ	4(4)							1		3					
未成熟えんどう	2(5)	1												1	
かぼちゃ	2(2)				2										
ブロッコリー	1(10)										1				
はくさい	1(1)	1													
にんじん	1(1)	1													
その他の野菜 (モロヘイヤ)	1(1)							1							
合計	21	7			2		4	2		3	2			1	

## 2-1-1 残農食品別検出状況(食品-国別)

### ③果実

残留農薬が検出された果物25検体の産地は下記の表のとおりでした

具体的な果実の種類	検出検体数 (種類ごとの検体総数)	検出野菜の産地(件数)													
		中国	チリ	アメリカ	メキシコ	南アフリカ	韓国	タイ	国産	台湾	エクアドル	オーストリア	フィリピン	ペルー	セルビア
ぶどう	4(5)		1	2							1				
レモン	4(5)		3					1							
ブルーベリー	4(4)		1		1			2							
グレープフルーツ	3(4)					3									
オレンジ	3(3)			1							2				
その他の果実 (ライチ)	2(4)	1				1									
バナナ	2(2)									1		1			
ラズベリー	1(1)													1	
いちご	1(2)		1												
パパイア	1(1)											1			
合計	25	1	6	3	1	4		3		1	3	2		1	

## 2-2 残農食品別検出状況

農薬が検出された検体を食品の種類別に分け、検出検体数、農薬検出数および検出された農薬の名前を表にまとめました

### ①ねぎ類

検出検体3検体から、のべ7種類の農薬が検出されました

検出された農薬名と()内に検出数を掲載しています。  
検出検体3検体のうちジメトモルフが2検体から出てきました。  
アゾキシストロビンは1検体から検出されました。

食品の種類	検出検体数 (種類ごとの 検体総数)	農薬検出 のべ数 ※	検出された農薬名(検出数)※
ねぎ	3(4)	7	ジメトモルフ(2)、アゾキシストロビン、ボスカリド、クロチアニジン、チアメトキサム(2)
合計	3	7	

ねぎから残留農薬の検出がありました

検査した4検体のうちねぎのうち3検体のねぎから検出されました

※ 1検体から複数の農薬が検出されるため、農薬検出のべ数と検出検体数は一致しません  
また検出数が1件の農薬は、農薬名の欄の検出数を省略しています。

## 2-2 残農食品別検出状況

農薬が検出された検体を食品の種類別に分け、検出検体数、農薬検出数および検出された農薬の名前を表にまとめました

### ②野菜

食品の種類	検出検体数 (種類ごとの 検体総数)	農薬検出 のべ数	検出された農薬名(検出数)※
ほうれんそう	5(6)	15	アセタミプリド、イミダクロプリド(3)、クロチアニジン、シハロトリン、ジメトモルフ(3)、シペルメトリン、メタラキシル及びメフェノキサム、フルジオキサニル、マンジプロパミド、メトキシフェノジド、イミダクロプリド
ピーマン	4(5)	14	アセタミプリド、クロルフェナピル(2)、アゾキシストロビン、プラクロストロビン(3)、ボスカリド(3)、ピリダネン、ブプロフェジン、ベンチオピラド、ルフェヌロン
えだまめ	4(4)	10	アセタミプリド(3)、アゾキシストロビン(4)、イミダクロプリド、フェンピロキシメート、メタラキシル及びメフェノキサム
未成熟えんどう	2(5)	3	テブコナゾール、ピリメタニル、フルジオキサニル
かぼちゃ	2(2)	3	イミダクロプリド(2)、メタラキシル及びメフェノキサム
ブロッコリー	1(10)	1	ジフェノコナゾール
はくさい	1(1)	2	クロチアニジン、チアメトキサム
にんじん	1(1)	3	ジフェノコナゾール、テブコナゾール、プロピコナゾール
その他の野菜 (モロヘイヤ)	1(1)	1	シペルメトリン
合計	21	52	

※ 1検体から複数の農薬が検出されるため、農薬検出のべ数と検出検体数は一致しません  
また検出数が1件の農薬は、農薬名の欄の検出数を省略しています。

## 2-2 残農食品別検出状況

農薬が検出された検体を食品の種類別に分け、検出検体数、農薬検出数および検出された農薬の名前を表にまとめました

### ③果物

食品の種類	検出検体数 (種類ごとの 検体総数)	農薬検出 のべ数	検出された農薬名(検出数)※
ぶどう	4(5)	11	クロチアニジン、シプロジニル(2)、メトキシフェノジド(2)、ボスカリド(3)、トリフロキシストロビン、フルジオキシニル、ミクロブタニル
レモン	4(5)	6	ピリプロキシフェン、フルジオキシニル(3)、アゾキシストロビン(2)、
ブルーベリー	4(4)	16	シプロジニル(3)、ボスカリド(3)、シペルメトリン(3)、ホスメット、ビフェントリン(2)、メトキシフェノジド、ピラクトロストロビン、フェンプロパトリン、ピリメタニル
グレープフルーツ	3(4)	6	ピラクトロストロビン(3)、ピリメタニル、メトキシフェノジド(2)
オレンジ	3(3)	6	フェンプロパトリン、クロルピリホス、フルジオキシニル、マラチオン(2)、プロピコナゾール
その他の果実 (ライチ)	2(4)	5	ジフルベンズロン(2)、オキサジキシル、シペルメトリン、ジメトエート
バナナ	2(2)	5	クロチアニジン、ビフェントリン、クロルピリホス、シハロトリン、チアメトキサム
ラズベリー	1(1)	5	アゾキシストロビン、シプロジニル、ピラクトロストロビン、フルジオキシニル、ボスカリド
いちご	1(2)	1	アゾキシストロビン
パパイヤ	1(1)	1	アゾキシストロビン
合計	25	62	

※ 1検体から複数の農薬が検出されるため、農薬検出のべ数の合計と検出検体数は一致しません  
また検出数が1件の農薬は、農薬名の欄の検出数を省略しています。